

平成30年度第1回復興金融ネットワーク（投融資促進分科会） 全体会合 議事概要

1 日時

平成30年10月4日(木) 13:00～15:00

2 場所

仙都会館8階会議室

3 出席者（企業・団体名）

<国>

復興庁、東北財務局

<復興金融ネットワークメンバー>（五十音順）

あぶくま信用金庫、石巻信用金庫、いわき信用組合、岩手銀行、北日本銀行、気仙沼信用金庫、七十七銀行、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、仙台銀行、大和企業投資、地域経済活性化支援機構、東北大学ベンチャーパートナーズ、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、東日本大震災事業者再生支援機構、福島県商工信用組合、MAKOTO、みずほ銀行、三菱商事復興支援財団、三菱UFJ銀行

<ゲストスピーカー>（敬称略）

一般社団法人秋田県中小企業診断協会 会長 佐瀬 道則

特定非営利活動法人アグリネット 理事長 黒澤 賢治

4 議事概要

(1) 復興金融ネットワークの昨年度の活動及び今年度の活動について

- ・事務局より、昨年度の復興金融ネットワークの活動内容及び今年度の活動内容について説明した。

(2) 復興の現状・取組について

- ・復興庁の和爾参事官より、復興の現状・取組について、被災地企業の事業再生に向けた本業支援を中心に説明し、金融機関に対し、復興庁が実施する専門家派遣集中支援事業、クラウドファンディング支援事業も視野に入れて、東日本大震災事業者再生支援機構を一層活用していただくよう促した。
- ・東日本大震災事業者再生支援機構の高橋室長より、当機構が取り組む支援事例について説明し、金融機関に対し、引き続き、事業者・金融機関・機構の三位一体での取組に向けた協力を依頼した。
- ・各県の金融機関から、復興に関して取り組んでいる内容や、被災地が抱える課題について説明があった。

(3) 事業承継に関する先行事例について

- ・一般社団法人秋田県中小企業診断協会の佐瀬道則会長より、「経営者の想いをつなぐ～振り向けば、そこに診断士～」と題して、事業承継に関する先行事例の説明があった。

(4) 販路開拓に関する先行事例について

- ・特定非営利活動法人アグリネットの黒澤理事長より「産物・地域づくりの中核をなす販路開拓と商品づくり-地域資源を商品化した「地域総ぐるみマーケティング戦略」の本格的な実践に期待する-」と題して、販路開拓に関する先行事例の説明があった。

(5) 意見交換

- ・事業承継に関する先行事例、販路開拓に関する先行事例の発表について参加者とゲストスピーカーで質疑を行った。
- ・意見交換の後、復興庁の角田審議官、井藤審議官から発言があった。